

# まちづくり半世紀の軌跡

1955年、日本住宅公団が設立されて50年、時代の変化に応じて都市のあり方を考えてきました。UR都市機構としての再出発にあたり、まちづくりの軌跡を振り返ります。



造成当初の高蔵寺ニュータウン(愛知県)



金岡団地(大阪府)昭和30年代のDK風景



1955年の事務所(旧憲兵隊司令部庁舎)

## 日本住宅公団(1955~1981)

住宅に困窮する勤労者を対象として、大規模宅地開発事業を実施し、耐火構造の集合住宅を大都市を中心に大量に建設することにより健全な市街地を形成することを目的として設立されました。

**1955**  
昭和30年

## 住宅・都市整備公団(1981~1999)

住宅事情の改善が特に必要な大都市地域において良好な居住環境のある集合住宅や宅地の大規模な供給を行なうとともに、市街地の整備や都市の再開発の推進、都市公園の整備などを行ってきました。



リバーシティ-21イーストタワーズ(東京都)



シーサイドもち(福岡県)



国営昭和記念公園(東京都)



公団鉄道  
1984年千葉NT(小室~千葉NT中央間)で開業された公団鉄道は、2004年7月に千葉ニュータウン鉄道(株)に事業譲渡しました。

## 日本住宅公団

**地域振興整備公団(1974~2004)**  
大都市に集中した人口や産業を地方へ分散させ、地域産業の自立的成長を促すための支援を行ない、バランスのとれた国土の発展と地域の振興を図ることを目的として設立されました。



長岡ニュータウン(新潟県)

**1981**  
昭和56年

**1975**  
昭和50年

**1999**  
平成11年

**2004**  
平成16年

地域振興整備公団  
住宅・都市整備公団

宅地開発公団  
地域振興整備公団

(地方都市開発整備部門)

都市基盤整備公団

## 都市再生機構 平成16年7月1日設立

- 資本金 8,574億円
- 役員職員 4,568名 ※設立時点



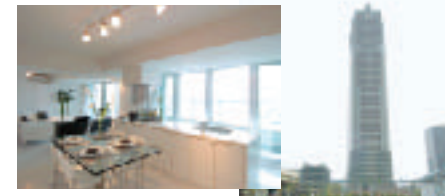
本社 横浜アイランドタワー(神奈川県)

## 独立行政法人都市再生機構(2004~)

都市公団が培ってきた技術やノウハウを基に、アーバン・ルネッサンス・プロデューサーとして都市再生の実現に取り組んでいきます。

## 都市基盤整備公団(1999~2004)

大都市地域などの居住環境の向上、都市機能の増進を図るための市街地の整備改善、さらには賃貸住宅の供給、管理を行ない、国民生活の安定向上と経済の発展に寄与してきました。



アクティ汐留(東京都)



美ら海水族館(沖縄県)

特定公園施設については、新規の整備を行わず、都市基盤整備公団から引き継いだ施設を適切に管理しています。



芝浦アイランド(東京都)



大阪駅北地区(大阪府)

## 宅地開発公団(1975~1981)

人口・産業の集中により著しく住宅が不足した大都市周辺地域で、宅地の大規模な造成および公共施設、交通施設等の整備を行なうことにより住民の生活の安定と福祉の増進に寄与してきました。



竜ヶ崎ニュータウン(茨城県)

人が輝く都市をめざして、いま次のステージへ。

